議案第46号

水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件

水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を定める条例の一部を改正する条例を 次のように制定する。

令和7年2月提出

鹿児島県知事 塩田康一

水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を定める条例の一部を改正する条例

水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を定める条例(昭和48年鹿児島県条例 第21号)の一部を次のように改正する。

別表第2(1)アの表中備考以外の部分を次のように改める。

ア 鶴田ダムから下流の川内川水域に係る上乗せ排水基準

					項目及び	許容队	艮度		
			生物	が化学	学的酸素	浮遊	坳恒	 近 昌	(畄
			要求	き量	(単位 1	位1			
区分		業種	リッ	ノトブ	レにつき				
			ミリ	ヷゔ	ラム)	つき	ミリ	クフ	<i>A)</i>
			日	間	最大	目	間	最	大
			平	均	取八	平	均	取	人
昭和48年	パルプ,紙	排出水量130,000立方メ		50	65		60		80
4月1日	又は紙加工	ートル以上のもの							
前に設置	品製造業	排出水量130,000立方メ		60	80		70		90
されてい		ートル未満のもの							
る特定事	食料品製造業	巻(でん粉若しくは化工で		90	120		80		100
業場(特	ん粉製造業プ	スは蒸留酒若しくは混成酒							
定施設の	製造業を除く	⟨ 。)							
設置の工	製糸業			90	120		70		90
事をして	と畜場			60	80		80		100
いるもの	し尿処理施設	没のみを有するもの		30			50		70
を含む。)	陶磁器又は陥	国磁器関連製品製造業		30	40		40		60
	その他のもの	つ(でん粉若しくは化工で		30	40		70		90
	ん粉製造業,	蒸留酒若しくは混成酒製							
	造業,採石業	だ,砂利採取業又は豚房施							
	設, 牛房施設	投若しくは馬房施設を有す							
	るものを除く	(,)							

昭和48年	し尿処理施詞	役のみを有するもの	30	40	50	70
4月1日	下水道終末如	D.理場	15	20	40	60
以後の設	豚房施設,	排出水量1,000立方メー	20	25	30	40
置に係る	牛房施設又	トル以上のもの				
特定事業	は馬房施設	排出水量1,000立方メー	30	40	40	60
場	を有するも	トル未満200立方メート				
	0)	ル以上のもの				
		排出水量200立方メート	60	80	70	90
		ル未満のもの				
	その他のも	排出水量1,000立方メー	20	25	30	40
	の(採石業	トル以上のもの				
	又は砂利採	排出水量1,000立方メー	30	40	40	60
	取業を除	トル未満のもの				
	< 。)					

別表第2(1)イの表中備考以外の部分を次のように改める。

イ 鶴田ダムから上流の川内川水域に係る上乗せ排水基準

					項	目及び	許容限	度		
					<i>₽</i> ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽ ₽	L 2444			大腸	菌数
						上学的	浮遊物	勿質量	(単	位 1
						要求量	(単位	立1 リ	ミリ	リッ
				水素イオ		左1 リ	ットバ	レにつ	トル	につ
区分		業	種	ン濃度		レにつ	きミリ	Jグラ	きコ	口二
				(水素指	きミリグラ		ム)		一形	成単
				数)	ム)		ŕ		位)	
					日間		日間		日	
					平均	最大	平均	最大	平	均
昭和49	蒸留酒♡	7 は混		5.8~8.6	100	130	100	130	'	
年10月	染色整理			5.8~8.6	100	130	100	130		
11日前			 のみを有する	5.8~8.6	30		50	70		800
に設置	もの	1.7040	·> · / C 1 / D							
されて	と畜場			5.8~8.6	30	40	40	60		300
いる特	豚房施	1 .11	水量200立方	5.8 98.0	20	25	30	40		300
					20	∠3	30	40		300
定事業	設,牛		トル以上のも							
場(特	房施設	0)								
定施設	又は馬	排出	水量200立方		80	100	90	120		
の設置	房施設	メー	トル未満50立							

の工事	を有す	方メートル以上の						
をして	るもの	もの						
いるも		排出水量50立方メ	5.8~8.6	120	160	150	200	800
のを含		ートル未満のもの						
む。)	その他の	りもの	5.8~8.6	120	160	150	200	800
昭和49	豚房施	排出水量200立方		20	25	30	40	300
年10月	設, 牛	メートル以上のも						
11日以	房施設	0						
後の設	又は馬	排出水量200立方		60	80	70	90	
置に係	房施設	メートル未満50立						
る特定	を有す	方メートル以上の						
事業場	るもの	もの						
		排出水量50立方メ	5.8~8.6	90	120	100	130	800
		ートル未満のもの						
	その他	排出水量1,000立		20	25	30	40	
	のもの	方メートル以上の						
		もの						
		排出水量1,000立	5.8~8.6	30	40	40	60	800
		方メートル未満の						
		もの						

別表第2(2)の表中備考以外の部分を次のように改める。

(2) 鹿児島市内水域に係る上乗せ排水基準

				項目及び許容限度								
					<i>1</i> → 11-/ 1	12公公人			大腸	菌数		
						上学的 五十二	浮遊物	勿質量	(単	位 1		
				Last A.T.		要求量	(単位	立1リ	ミリ	リッ		
		<u>مالد</u>	155	水素イオ		立1リ	ット/	レにつ	トル	につ		
	分	業	種	ン濃度		レにつ	きミリ	Jグラ	きコ	ロニ		
				(水素指	きミリ	ノクフ	ム)		一形	成単		
				数)	ム)				位)			
					日間	B 1.	日間	= 1.	日	間		
					平均	最大	平均	最大	平	均		
昭和	下水	全てのもの		5.8~8.6	20	25	50	70		800		
48年	道処											
4月	理区											
1 日	域内											

(永	のも								
田川田	の								
及び	下水	豚房施	排出水量200立		30	40	40	60	
和田	道処	設, 牛	方メートル以上						
川並	理区	房施設	のもの						
びに	域外	又は馬	排出水量200立		80	100	90	120	
これ	のも	房施設	方メートル未満						
らに	の	を有す	50立方メートル						
接続		るもの	以上のもの						
する			排出水量50立方	5.8~8.6	120	160	150	200	800
公共			メートル未満の						
用水			もの						
域に		畜産食料		5.8~8.6	30	40	40	60	800
係る		野菜又に	は果実を原料とす	5.8~8.6	90	120	80	100	800
もの		る保存負	食料品製造業						
にあ		米菓製造		5.8~8.6	60	80	80	100	800
つて		飲料製造		5.8~8.6	90	120	80	100	800
は,		麺類製造	告業	5.8~8.6	60	80	80	100	800
昭和		豆腐製造	告業	5.8~8.6	60	80	80	100	800
54年		紡績業,	繊維製品製造業	5.8~8.6	60	80	80	100	800
7月		又は染色	色整理業						
9日)		紙製造業	Ě	5.8~8.6	60	80	80	100	800
前に		生コンク	フリート又はセメ	5.8~8.6			30	40	800
設置		ント製品	品製造業						
され		ガス供給	合業	5.8~8.6	30	40	40	60	800
てい		酸又はプ	アルカリによる表	5.8~8.6	30	40	30	40	800
る特		面処理加	色設を有するもの						
定事		水道施設	设, 工業用水道施	5.8~8.6	30	40	40	60	800
業場		設又は目	自家用工業用水道						
(特		の施設を	を有するもの						
定施		洗濯業		5.8~8.6	60	80	80	100	800
設の		写真現像	象業	5.8~8.6	30	40	30	40	800
設置		自動式耳	車両洗浄施設を有	5.8~8.6			30	40	800
のエ		するもの	D						
事を		し尿処理	里施設を有するも	5.8~8.6	30	40	50	70	800
して		0							

いる	その他の	りもの	5.8~8.6	120	160	150	200	800
	C VALE V	<i>y</i> 0 • <i>y</i>	0.0 0.0	120	100	100	200	000
もの . ^								
を含								
む。)		,						
昭和48年4	全ての	排出水量2,000		5	10	10	20	
月1日(永	もの	立方メートル以						
田川及び和		上のもの						
田川並びに		排出水量2,000	5.8~8.6	20	25	30	40	800
これらに接		立方メートル未						
続する公共		満のもの						
用水域に係								
るものにあ								
つては, 昭								
和54年7月								
9日)以後								
の設置に係								
る特定事業								
場								

別表第2(3)の表中備考以外の部分を次のように改める。

(3) 米之津川水域に係る上乗せ排水基準

					項目	及び	許容限度			
			生物	勿化与	学的西	浚素	浮进	存物質	質量	(単
			要习	大量	(単位	立 1				
区分		業種	リッ	リットルにつき				位1リットルに つきミリグラム		
			₹!	ミリグラム)			(30 C 9 9 7 A)			Δ)
			日	間	最	大	日	間	最	大
			平	均	取	八	平	均	取	人
昭和48年	パルプ、紙	排出水量62,000立方メート		50		65		60		80
7月1日	又は紙加工	ル以上のもの								
前に設置	品製造業	排出水量62,000立方メート		60		80		70		90
されてい		ル未満のもの								
る特定事	エチルアル	排出水量13,000立方メート		50		65		50		65
業場(特	コール製造	ル以上のもの								
定施設の	業	排出水量13,000立方メート		60		80		50		65
設置の工		ル未満のもの								
事をして	と畜場			60		80		80		100

					_	
いるもの	その他のもの	り(豚房施設,牛房施設若し	100	130	100	130
を含む。)	くは馬房施記	没を有するもの又は製あん業				
	を除く。)					
昭和48年	し尿処理施	排出水量1,000立方メート	20		30	40
7月1日	設のみを有	ル以上のもの				
以後の設	するもの	排出水量1,000立方メート	30		30	40
置に係る		ル未満のもの				
特定事業	豚房施設,	排出水量1,000立方メート	20	25	30	40
場	牛房施設又	ル以上のもの				
	は馬房施設	排出水量1,000立方メート	30	40	40	60
	を有するも	ル未満200立方メートル以				
	0	上のもの				
		排出水量200立方メートル	60	80	70	90
		未満のもの				
	その他のも	排出水量1,000立方メート	20	25	30	40
	0	ル以上のもの				
		排出水量1,000立方メート	30	40	40	60
		ル未満のもの				

別表第2(4)の表中備考以外の部分を次のように改める。

(4) 大淀川水域に係る上乗せ排水基準

					項	目及び	許容限	許容限度				
					4- 1 1/m 1	12 24 44			大腸	菌数		
						上学的	浮遊物	勿質量	(単	位1		
				ユ(孝 ノユ		要求量	(単位	立1 リ	ミリ	リッ		
		علاد	15	水素イオ		11 リ	ット/	レにつ	トル	につ		
区分		業	種	ン濃度		レにつ	きミリ	Jグラ	きコ	ロニ		
				(水素指		Jグラ	ム)		一形	成単		
				数)	ム)				位)			
					日間		日間		日	間		
					平均	最大	平均	最大	平	均		
昭和49	食用ア	ミノ酸製	製造業	5.8~8.6	30	40	40	60				
年10月	製糸業			5.8~8.6	90	120	70	90				
11日前	と畜場			5.8~8.6	30	40	40	60		300		
に設置	豚房施	排出ス	k量200立方メ		20	25	30	40		300		
されて	設, 牛	ートル	/以上のもの									
いる特	房施設	排出力	k量200立方メ		80	100	90	120				

又は馬	ートル未満50立方メ						
房施設	ートル以上のもの						
を有す	排出水量50立方メー	5.8~8.6	120	160	150	200	800
るもの	トル未満のもの						
その他の	つもの(でん粉又は化	5.8~8.6	120	160	150	200	800
工でん料	分製造業を除く。)						
豚房施	排出水量200立方メ		20	25	30	40	300
設, 牛	ートル以上のもの						
房施設	排出水量200立方メ		60	80	70	90	
又は馬	ートル未満50立方メ						
房施設	ートル以上のもの						
を有す	排出水量50立方メー	5.8~8.6	90	120	100	130	800
るもの	トル未満のもの						
その他	排出水量1,000立方		20	25	30	40	
のもの	メートル以上のもの						
	排出水量1,000立方	5.8~8.6	30	40	40	60	800
	メートル未満のもの						
	房をるそ工 豚設房又房をるそ 施有もので 房,施は施有ものと設すの他を	房施設 ートル以上のもの を有す 排出水量50立方メー るもの トル未満のもの	房施設 ートル以上のもの を有す 排出水量50立方メー るもの トル未満のもの 豚房施 排出水量200立方メ 設, 牛 ートル以上のもの 房施設 排出水量200立方メ 又は馬 ートル以上のもの 房施設 ートル以上のもの を有す 排出水量50立方メ るもの トル未満のもの その他 排出水量1,000立方 のもの メートル以上のもの 排出水量1,000立方 5.8~8.6 排出水量1,000立方 5.8~8.6	房施設 ートル以上のもの 120 を有す 排出水量50立方メートル未満のもの 5.8~8.6 120 その他のもの(でん粉又は化工でん粉製造業を除く。) 5.8~8.6 120 下房施 排出水量200立方メートル以上のもの用が設定である。 60 房施設 中トル以上のもの中の表面にある。 5.8~8.6 90 を有す 排出水量50立方メータのもの中の表面のおの中の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の表面の	房施設 ートル以上のもの 120 160 を有す 排出水量50立方メートル未満のもの 5.8~8.6 120 160 その他のもの(でん粉又は化工でん粉製造業を除く。) 5.8~8.6 120 160 豚房施式の・サートル以上のものの方メートル以上のものを有すはお出水量200立方メートルよ満50立方メートル以上のものを有すは出水量50立方メートル以上のものを有するものトル未満のものを有するものトル未満のものを有するものトル未満のものおのがよれた表別のものがある。 5.8~8.6 90 120 その他が出水量1,000立方があるのものがよートル以上のものがある。 20 25 が上水量1,000立方があるのである。 20 25 が出水量1,000立方があるのである。 30 40	房施設を有す 井出水量50立方メー 排出水量50立方メー 5.8~8.6 120 160 150 るもの トル未満のもの 5.8~8.6 120 160 150 藤房施 財出水量200立方メ 設, 牛 ートル以上のもの 房施設 排出水量200立方メ 又は馬 ートル未満50立方メ 房施設 中トル以上のもの を有す 排出水量50立方メ 房施設 トル未満50立方メ 房施設 トル未満50立方メ 月施設 120 100 5.8~8.6 90 120 100 その他 排出水量1,000立方 スのもの メートル以上のもの 排出水量1,000立方 にあるしのもの メートル以上のもの 排出水量1,000立方 5.8~8.6 30 40 40	房施設

別表第2(5)の表中備考以外の部分を次のように改める。

(5) 志布志湾流入水域に係る上乗せ排水基準

					項	目及び	許容限	度				
					<i>I</i> I→ <i>II</i> I∕m <i>I</i>	1. 公公人			大腸	菌数		
						上学的 五七号	浮遊物	浮遊物質量		i位 1		
				北まくよ		要求量	(単位	立1 リ	ミリ	リッ		
巨八		孙	14	水素イオ		立1リ	ットノ	レにつ	トル	につ		
区分		業	種	ン濃度		レにつ	きミ	Jグラ	きコ	ロニ		
				(水素指		Jグラ	ム)		一形	成単		
				数)	ム)				位)			
					日間	в т.	日間	в т.	日	間		
					平均	最大	平均	最大	平	均		
昭和50	乳製品製	製造業		5.8~8.6	50	65	50	65		300		
年11月	食鳥処理	里加工業	生	5.8~8.6	30	40	40	60		300		
1日前	蒸留酒	排出力	水量2,000立方		20	30	40	60				
に設置	及び混	メート	・ル以上のもの									

されて	成酒製	排出水量2,000立方		60	80	70	90	
いる特	造業	メートル未満50立方						
定事業		メートル以上のもの						
場(特		排出水量50立方メー	5.8~8.6	120	160	150	200	800
定施設		トル未満のもの						
の設置	染色整理	里業	5.8~8.6	100	130	100	130	800
の工事	製糸業		5.8~8.6	100	130	100	130	800
をして	エチル	排出水量7,000立方		20	30	40	60	
いるも	アルコ	メートル以上のもの						
のを含	ール製	排出水量7,000立方	5.8~8.6	60	80	70	90	800
む。)	造業	メートル未満のもの						
	クエン	排出水量10,000立方		20	30	40	60	
	酸製造	メートル以上のもの						
	業	排出水量10,000立方	5.8~8.6	120	160	150	200	800
		メートル未満のもの						
	と畜場		5.8~8.6	30	40	40	60	300
	し尿処理	里施設のみを有するも	5.8~8.6	30	40	50	70	800
	の							
	豚房施	排出水量200立方メ		30	40	40	60	
	設, 牛	ートル以上のもの						
	房施設	排出水量200立方メ		80	100	90	120	
	又は馬	ートル未満50立方メ						
	房施設	ートル以上のもの						
	を有す	排出水量50立方メー	5.8~8.6	120	160	150	200	800
	るもの	トル未満のもの						
	その他の	りもの (さつまいもで	5.8~8.6	120	160	150	200	800
	ん粉製造	造業を除く。)						
昭和50	豚房施	排出水量200立方メ		20	25	30	40	
年11月	設, 牛	ートル以上のもの						
1 日以	房施設	排出水量200立方メ		60	80	70	90	
後の設	又は馬	ートル未満50立方メ						
置に係	房施設	ートル以上のもの						
る特定	を有す	排出水量50立方メー	5.8~8.6	90	120	100	130	800
事業場	るもの	トル未満のもの						
	その他	排出水量1,000立方		20	25	30	40	
	のもの	メートル以上のもの						

	排出水量1,000立方	5.8~8.6	30	40	40	60	800
	メートル未満のもの						

別表第260の表中備考以外の部分を次のように改める。

(6) 万之瀬川水域に係る上乗せ排水基準

				項	目及び	許容限	度		
区分		業種	水素イオ ン 濃 度 (水素指 数)	酸素乳(単位	比学的 要求 リ 立 1 で ラ 大	(単位ット)	勿質量 立 1 リ レに ラ よ 大	(単 ミリ トル きコ	菌位リにロ成りに甲が間均
昭和50	食鳥処理	里加工業	5.8~8.6	30	40	40	60		300
年11月	蒸留酒	排出水量2,000立方		20	30	40	60		
1日前	及び混	メートル以上のもの							
に設置	成酒製	排出水量2,000立方		60	80	70	90		
されて	造業	メートル未満50立方							
いる特		メートル以上のもの							
定事業		排出水量50立方メー	5.8~8.6	120	160	150	200		800
場(特		トル未満のもの							
定施設	クエン	排出水量8,000立方		20	30	40	60		
の設置	酸製造	メートル以上のもの							
の工事	業	排出水量8,000立方	5.8~8.6	120	160	150	200		800
をして		メートル未満のもの							
いるも	と畜場		5.8~8.6	30	40	40	60		300
のを含	し尿処理	埋施設のみを有するも	5.8~8.6	30	40	50	70		800
む。)	0	T							
	豚房施	排出水量200立方メ		30	40	40	60		
	設, 牛	ートル以上のもの							
	房施設	排出水量200立方メ		80	100	90	120		
	又は馬	ートル未満50立方メ							
	房施設	ートル以上のもの							
	を有す	排出水量50立方メー	5.8~8.6	120	160	150	200		800
	るもの	トル未満のもの							

	その他の	りもの (さつまいもで	5.8~8.6	120	160	150	200	800
	ん粉製道	造業を除く。)						
昭和50	豚房施	排出水量200立方メ		20	25	30	40	
年11月	設, 牛	ートル以上のもの						
1日以	房施設	排出水量200立方メ		60	80	70	90	
後の設	又は馬	ートル未満50立方メ						
置に係	房施設	ートル以上のもの						
る特定	を有す	排出水量50立方メー	5.8~8.6	90	120	100	130	800
事業場	るもの	トル未満のもの						
	その他	排出水量1,000立方		20	25	30	40	
	のもの	メートル以上のもの						
		排出水量1,000立方	5.8~8.6	30	40	40	60	800
		メートル未満のもの						

別表第2(7)の表中備考以外の部分を次のように改める。

(7) 鹿児島湾水域に係る上乗せ排水基準

			業 種 全てのもの	項目及び許容限度										
											大朋	易菌		
					<i>}</i> ⊢ # /m	V 学 th					数	(単		
							生物化		化学的	勺酸素	浮遊物	勿質量	位	1 ₹
				l. + → 1	酸素乳		要求量	赴 (単	(単位	立1 リ	リ <u>:</u>	リッ		
		ᅰᄼ	14	水素イオ		11 リ	位15	リット	ット/	レにつ	トノ	レに		
	分	亲	悝	ン濃度	ット/	レにつ	ルにつ	つきミ	きミリ	Jグラ	つき	きコ		
				(水素指数)	さく! ム))	リグラ	ラム)	ム)		口:	=-		
				 数)	Δ)						形	戊単		
											位)			
					日間	最大	日間	最大	日間	最大	日	間		
					平均	取八	平均	取八	平均	取八	平	均		
昭和	下水	全ての	りもの	5.8~8.6	20	25	20	25	50	70		800		
54年	道処													
7月	理区													
9 日	域内													
前に	のも													
設置	の													
され	下水	豚房	排出水		30	40			40	60				
てい	道処	施設,	量200											
る特	理区	牛房	立方メ											

定事	域外	施設	ートル								
業場	のも	又は	以上の								
(特	の	馬房	もの								
定施		施設	排出水		80	100			90	120	
設の		を有	量200								
設置		する	立方メ								
のエ		もの	ートル								
事を			未満50								
して			立方メ								
いる			ートル								
もの			以上の								
を含			もの								
む。)			排出水	5.8~8.6	120	160			150	200	800
			量50立								
			方メー								
			トル未								
			満のも								
			0)								
		畜産组	食料品製	5.8~8.6	30	40			40	60	800
		造業									
		水産组	食料品製	5.8~8.6	90	120	90	120	80	100	800
		造業		(5.0∼							
				9. 0)							
		野菜	又は果実	5.8~8.6	90	120			80	100	800
		を原料	斗とする								
		保存負	食料品製								
		造業									
		みそり	又はしよ	5.8~8.6	90	120			80	100	800
		う油類	製造業								
		製あん	ん業	5.8~8.6	90	120			80	100	800
		飲料	排出水		30	40			40	60	
		製造	量500								
		業	立方メ								
			ートル								
			以上の								
			もの								

	排出水	5.8~8.6	60	80		80	100	800
	量500							
	立方メ							
	ートル							
	未満の							
	もの							
ぶどう	糖又は	5.8~8.6	60	80		80	100	800
水あめ	製造業							
麺 類集	以 造業	5.8~8.6	60	80		80	100	800
豆腐又	ては煮豆	5.8~8.6	60	80		80	100	800
製造業	É							
紡績業	美,繊維	5.8~8.6	60	80		80	100	800
製品製	以造業又							
は染色	色整理業							
紙製造		5.8~8.6	60	80		80	100	800
生コン	/クリー	5.8~8.6				30	40	800
ト又は	はセメン							
ト製品	出製造業							
ガス供		5.8~8.6	30	40		40	60	800
酸若し	くはア	5.8~8.6	30	40		30	40	800
ルカリ	による							
表面处	1理施設							
又は電	意気めつ							
き施設	设を有す							
るもの)				 			
旅館	排出水		30	40		40	60	
業	量500							
	立方メ							
	ートル							
	以上の							
	もの							
	排出水		60	80		80	100	
	量500							
	立方メ							
	ートル							
	未満50							

			立方メ								
			ートル								
			以上の								
			もの								
			排出水	5.8~8.6	120	160			150	200	800
			量50立								
			方メー								
			トル未								
			満のも								
			の								
		卸売市	市場	(5.0∼			60	80			
				9. 0)							
		自動式	式車両洗	5.8~8.6					30	40	800
		浄施詞	役を有す								
		るもの	0								
		し尿タ	心理施設	5.8~8.6	30	40	50	70	50	70	800
		を有っ	するもの	(5.0∼							
				9. 0)							
		その作	也のもの	5.8~8.6	120	160			150	200	800
		(さ~	つまいも								
		でん粉	分製造業								
		を除く	(。)								
昭和	下水	全ての	りもの	5.8~8.6	20	25	20	25	30	40	800
54年	道処			(5.0∼							
7月	理区			9. 0)							
9日	域内										
以後	のも										
の設	の		T								
置に	下水	豚房	排出水		20	25	20	25	30	40	
係る	道処	施設,	量200								
特定	理区	牛房	立方メ								
事業	域外	施設	ートル								
場	のも	又は	以上の								
	の	馬房	もの								
		施設	排出水		60	80	60	80	70	90	
		を有	量200								

	する	立方メ								
	もの	ートル								
		未満50								
		立方メ								
		ートル								
		以上の								
		もの								
		排出水	5.8~8.6	90	120	90	120	100	130	800
		量50立	(5.0∼							
		方メー	9. 0)							
		トル未								
		満のも								
		0)								
	その	排出水		20	25	20	25	30	40	
	他の	量1,000								
	もの	立方メ								
		ートル								
		以上の								
		もの								
		排出水	5.8~8.6	30	40	30	40	40	60	800
		量1,000	(5.0∼							
		立方メ	9. 0)							
		ートル								
		未満の								
		もの								

附則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。

(提案理由)

水質汚濁防止法施行令の改正に伴い、上乗せ排水基準の項目のうち大腸菌群数を大腸菌数に変更する等のため、所要の改正をしようとするものである。